

## インターネット望遠鏡ネットワークが切り開く 天文学教育の新しい可能性

### Program

開会の挨拶 13:00~13:05

プロジェクト代表 小林 宏充 (慶應義塾大学)

### 第 I 部 13:05~15:00

講 演	「銀河系中心に潜むブラックホールの探査計画」	高橋 真聡 (愛知教育大学)
研究成果発表 1	「秋田県立横手清陵学院高校での研究」	瀬々 将吏 (横手清陵学院高校)
研究成果発表 2	「山形県立鶴岡南高校での研究」	山本 裕樹 (東北公益文科大学)
活 動 報 告	「サイエンスアゴラ出展と鹿児島市立科学館のイベント出展」 「防衛大学校の望遠鏡建設」	迫田 誠治 (防衛大学校)

休 憩 15:00~15:30 休憩時間中にインターネット望遠鏡を利用した天体観測体験を行います

### 第 II 部 15:30~16:55

プロジェクトの次年度の活動方針に関する討論

- (1) プロジェクトのこれまでの成果をまとめ、しかるべき形で発表する件について
- (2) 南半球への望遠鏡設置のための準備活動について
- (3) その他

プロジェクトから引退の挨拶

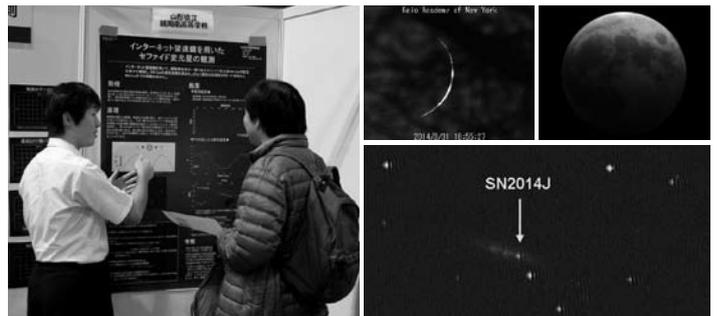
高橋 由昭 (五藤光学研究所)

閉会の挨拶 16:55~17:00

五藤 信隆 (五藤光学研究所)

#### 講演要旨

宇宙に潜むミステリアスな天体「ブラックホール」について紹介します。この宇宙にブラックホールが存在することは、いままでの天体観測によって強く示唆されているところですが、どのようなブラックホールがどのように存在するのかについては、いまだ謎に包まれています。とはいえ、近年の天体観測装置の進歩に伴い、いまやブラックホールのごく近傍に迫って観測できる段階に至っております。これにより、ブラックホール天体（ブラックホールとその周辺の天体構造）について観測的に研究できる新時代が到来しようとしています。本講演では、このブラックホールの観測的研究（探査）を進めるにあたり必要となる（高校物理レベルの）基本的事項を整理し、どのように探査するか計画の現状を紹介いたします。



# 2015年 2月28日(土) 13:00~17:00

会 場：慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎1階シンポジウムスペース

対 象：学生・教職員・一般

※日吉駅徒歩3分

参加費：無料(申し込み不要)

休憩時間にインターネット望遠鏡を利用した天体観測が体験できます

天災・交通事情など予期せぬ事態により変更・中止となる場合がございます。その場合、下記のウェブサイトでお知らせしますので、事前にご確認下さい。

